

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年7月8日(2025.7.8)

【公開番号】特開2024-34196(P2024-34196A)

【公開日】令和6年3月13日(2024.3.13)

【年通号数】公開公報(特許)2024-047

【出願番号】特願2022-138284(P2022-138284)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 A

【手続補正書】

【提出日】令和7年6月29日(2025.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球を発射可能な発射手段と、

遊技機本体に開閉可能に配置された開閉扉の開放状態/閉鎖状態を検出可能な扉開放検出手段と、を備え、

前記開放状態を示す検出信号が所定時間継続して検出された場合に扉開放エラーであると判定し、当該扉開放エラーに係るエラー報知を実行可能に構成された遊技機であって、

前記開放状態を示す検出信号が検出された場合、前記扉開放エラーであると判定される前に遊技球の発射を制限するように構成された、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の上記目的は、下記の手段によって達成される。

(1) 遊技球を発射可能な発射手段と、

遊技機本体に開閉可能に配置された開閉扉の開放状態/閉鎖状態を検出可能な扉開放検出手段と、を備え、

前記開放状態を示す検出信号が所定時間継続して検出された場合に扉開放エラーであると判定し、当該扉開放エラーに係るエラー報知を実行可能に構成された遊技機であって、

前記開放状態を示す検出信号が検出された場合、前記扉開放エラーであると判定される前に遊技球の発射を制限するように構成された、

ことを特徴とする遊技機。

40

50